

高校卒業後、上天草市役所の生活環境課に勤務し、5年目になります。これまで、たくさんの仲間や地域の方々との出会いに感謝しながら、明るく元気な笑顔を絶やさずに仕事に取り組んでいます。

高校時代はソフトボール部でキャプテンとしてインターハイにも出場しました。現在も週に一回は練習をし、大会にも参加しています。

自然災害が頻発する中、農家の皆さんにもかなりの影響があり大変だと思いますが、命を支える大切なお仕事だと思います。お体を大切にされ、たくさんおいしいものを作つてください。

私も応援しています！

木島
有梨さん
(22)

フレッシュ笑顔

県立農業大学校を卒業後、就農して7年目になります。自分の力で作物を生産し、販売できることに魅力を感じ、自分でやってみたいと思い始めました。現在は、タケノコ30ル、雨よけハウスでナス15ルを栽培しています。農業は、天候に左右され、苦労する」ともありましたが「今年のナスは、良く出来たね」と褒められた時は、最高に幸せを感じます。

6月には第一子となる娘。りおが誕生しました。忙しい毎日ですが、可愛い娘の姿に、仕事の疲れも吹っ飛んじゃりますね。

将来は、規模拡大をし、地域のためにも雇用を生み出していくたいと思います。また、消費者の信頼を得られる野菜作りを、これからも頑張ります。

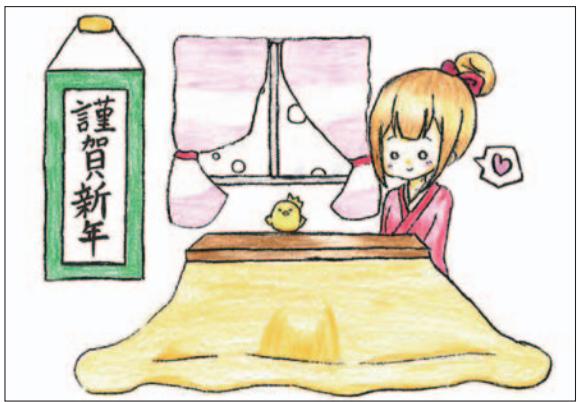


和水町
竹下
孝太郎さん
(27)

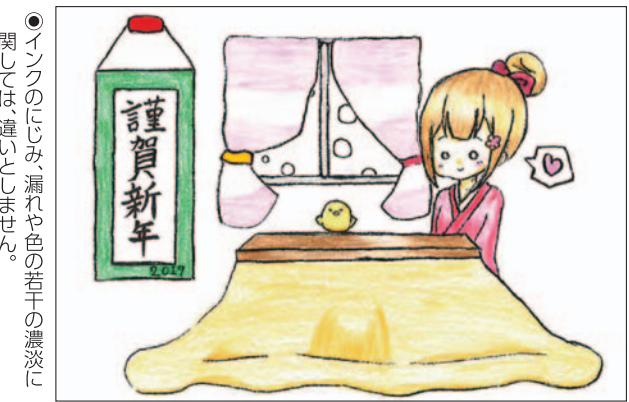
左の絵と比べて7つの間違いを見つけ違う箇所に○印をつけてください。



NOSAI Quiz 7つの間違い



イラスト：松橋高校マンガ研究部



お名前(ふりがな)
ご住所
TEL
年齢
ペンネーム
お寄せいただいたメッセージ

応募要領は右の専用はがきに解答を書き、52円切手を貼ってご応募ください。別のはがきにイラストを貼り付けてご応募いただいてもOKです。締め切りは1月31日必着。ご応募お待ちしております。

お寄せいただいたメッセージは本紙「読者からのメッセージ」に掲載させていただく場合がありますのでペンネームなどもお書き添えください。

ご住所、電話番号などの個人情報は賞品の発送以外には使用いたしません。

●姫コッコ俱乐部
天草大王お鍋セット
(3~4人分)



6名様

●肥後れんこんの里
干し蓮根
15名様



15名様

※写真はイメージで、野菜類はつきません。

2017.01 Winter No.66 新年号 ひのくに

発行／熊本県農業共済組合(NOSAI)熊本企画広報課 TEL／0964-251-3200 ホームページ／<http://www.nosai-kumamoto.or.jp> 印刷／弘栄印刷株式会社
※掲載の広告内容は依頼主の情報を基に作成しており、内容を保証するものではありません。

UD
FONT
書やく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

ひのくに

NOSAI KUMAMOTO
HINOKUNI

- 2…新年のごあいさつ
- 3…特集「新春座談会」
- 6…技術情報(平成28年産水稻の高温による生育障害について)
- 7…診療所だより「肝蛭症」
- 8…おじやまします
- 10…農機具リサイクル情報
- 12…共済部長紹介
- 13…NOSAIくんが行く、わたしの家族
- 14…農作物共済、お詫びと訂正
- 15…農業共済新聞トピックス
- 16…組合の動き
- 18…食つきんぐ
- 19…表紙紹介、メッセージ
- 20…フレッシュ笑顔、7つの間違い

安心のネットワーク
NOSAI 熊本
2017.01
新年号
No.66



新春座談会



今後の農業について考える

今回で3回目となる、特別企画「新春座談会」！

農家の方々と当組合の佐々木組合長との座談会の様子をお届けします。

皆さん初対面でしたが、例年以上に盛り上がり、
終始笑いの絶えない和やかな会となりました。

[出演者紹介]

(左端より)

こじま ひろとも 小島 寛大 さん(34歳) 八代市鏡町 トマト・メロン・水稻	おがた かんじ 緒方 寛二 さん(44歳) 上益城郡甲佐町 水稻・麦・大豆	ふるさわ たかひろ 古澤 公啓 さん(25歳) 玉名郡南関町 水稻・ナス・キャベツ・ハクサイ・ダイコン
---	---	---

みづの つなた 水野 紹太 さん(25歳) 上天草市大矢野町 シャインマスカット
--

ささき ひろゆき 佐々木 博幸 (69歳) NOSAI熊本組合長理事



古澤：南関町で、水稻や野菜を栽培しています。水野：上天草市で、実家はミカンを中心栽培しています。今まで両親と一緒に栽培しています。私は親とは別に、シャインマスカットを栽培中です。

小島：八代市で、米・麦・大豆を栽培しています。今まで両親と一緒に栽培していましたが、最近結婚し、妻も就農してくれたため、夫婦で頑張っています。

「それでは、まず自己紹介をお願いします。」

はじめまして
「自己紹介」

新春座談会では、年齢も経営内容も異なる方々に、農業に対する思いを語っていただきました。

なお、本文中の敬称は省略させていただきます。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。組合員の皆様におかれましては、穏やかに平成29年の新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、4月14、16日に益城町、西原村及び南阿蘇村を中心に熊本地震が発生し、県内に大きな災害をもたらしました。その後の大震により2次災害も発生し、10月8日に阿蘇山が噴火し被災者の方々に追いかけていました。被災された農家の皆様には、改めて衷心よりお見舞い申し上げます。

組合では、震災後すぐに災害対策本部を設置し、迅速に損害評価を行ない、5月13日より随時、共済金を支払ってまいりました。農作物共済で3千4百万円、家畜共済で1千百万円、園芸施設共済で1億6千万円、建物総合共済で2億2千8百万円の支払となっています。建物共済加入者に対する建物奨励金については、6千8百56棟に4億4千5

百万円を支払っております(平成28年12月1日現在)。また、水稻共済におきましては、熊本地震による移植不能や6月から7月にかけての断続的な大雨による被害が発生しました。一部では、ジャンボタニシによる食害やイノシシによる稻の倒伏等も見られました。

農業を取り巻く環境は、担い手の減少と高齢化の進行、農地面積の減少など農業所得が減少する中で、農家経営も厳しい状況が続いています。加えて近年、全国的にも東日本大震災や熊本地震などの大規模な地震災害、集中豪雨をはじめ大型台風などの自然災害が多発しております。このような中、農業共済制度の果たす役割は、ますます重要になっており、組合としても、迅速、的確な損害評価と共済金の早期支払いに努め、農家経営の安定に貢献しているところでございます。

さて、国政に目を向けてみますと、TPP関連法案は、11月に衆議院本会議において可決されました。が、農家の経営や食の安全性を考えるとまだ懸念される事が多いよう思われます。アメリカの次期大統領も決まり、今後どのように進んでいくか不透明な状況であります。収入保険制度については、組合員の皆様のご協力により平成29年の法案成立に向けて事業化調査を行って参りました。これと並行して自民党、有識者会議等で検討が行われ、NOSAI団体としては、収入保険制度の実施主体となるよう国に対し提言を行っているところです。今後も農家の経営安定に貢献していくため、役職員一丸となってその役割を果たしていきます。

最後に、組合員の皆様方のご健勝と、更なる農業共済制度へのご理解・ご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、年頭のごあいさついたします。

時代に対応した
「災害対策の柱」として



組合長理事
佐々木 博幸

本年もよろしく
お願い申し上げます

◆副組合長理事
古庄 正治

池田 裕之

◆理事
後藤 和則

上田 守王

池田 弘美

守田 憲史

田尻 隆広

井上 繁孝

福島 洋四郎

杉本 康親

上野 英二

中川 利美

平野 勝治

西山 隆文

増田 黙

寺本 行則

寺本 修一

柳詰 数安

松下 真一郎

蓮池 肇一

福田 誠也

本郷 博行

栗原 康敏

松本 一義

参事 田上 正剛

ほか職員一同



新年のごあいさつ



しています。2年前に新規就農し、

色々な研修会に参加しながら、頑張っています。

組合長：組合長を務めて5年目になります。出身は菊池です。皆さんとお話しできることを、楽しみにしていました。

行きついた先に農業が

「就農のきっかけ」

「皆さん、どういった経緯で就農されたかお聞かせください」

水野：祖父の代から農家で、熊本農業高校卒業後、茨城県の果樹研究所に進みました。そこで出会ったシャインマスカットに感動し、「これをやりたい！」と思い就農しました。

小島：もともと法律関係の仕事をしたいと思っていましたが、実際にやってみると、思っていたものと違いました。実家が農家ということもあり、就農しました。

古澤：そうですね。平地で1ha作るのを、山手では20haから30ha作るのが精一杯ですね。

緒方：地震の影響で、水田の排水ができませんでしたね。刈取りの時に、くぼみには水があり、魚がいたくらいです。

古澤：そうです。平地で1ha作るのを、山手では20haから30ha作るのが精一杯ですね。

小島：平成27年8月の台風時に、定植したトマトが被害を受けました。あの時は、苗を植えたばかりで、どうしようかと思いましたね。

水野：豪雪で、寒害による**す上がり等が、一部のミカンで発生しました。

※す上がり：果実の水分が少なくなり、パサパサになること



緒方 寛二さん



古澤 公啓さん

出会い

「農業のやりがい」

「農業のやりがいをお聞かせください」

水野：ありがとうございます。就農の際、親からは「もう一度考えてみては」と言われましたね。

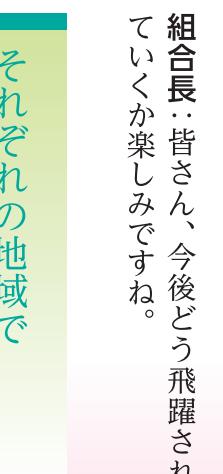
小島：先日、青壮年部で農業高校を回った際、就農に對して後ろ向きな親が多いことにびっくりしました。

古澤：農業はしておらず、勤めに出ています。就農の際、親からは「もう一度考えてみては」と言われましたね。

組合長：古澤さんのご両親は、農業はされていないということですか？



水野 綱太さん



佐々木 博幸 組合長

それぞれの地域で

「自然災害について」

「ここ最近の自然災害での被害は、ありましたか？」

古澤：6月の水害で、畑が湖のようになりました。南関町は、山手なので土砂崩れも多く、水稻にも少し被害がありました。

小島：色々な仕事を経験してきて、ただければ、職員が説明に伺います。たしかに、農業者の方と話しあうのが一番楽しいと気づきました。おしゃべりを楽しむ私ですが、作物と向き合っている時は、唯一静かに物事を考えられる時間ですね。また、青壮年部で学んだ経験を、今後どう生かしていくのかが楽しみです。

緒方：周りが高齢化で、若手の自分に農薬や肥料業者さんから試験栽培をお願いされます。そういう物を使うことで、収穫量がアップしたときは、やっぱりうれしいですね。

小島：青壮年部の研修会にも来てもらえるんですか？

組合長：はい、農家サービスの一環として実施しています。広報紙64号（夏季号）でも、紹介させていただきたいにお問い合わせください。



小島 寛大さん

学んだことを生かし

「今後の抱負について」

「最後に、今後の抱負をお聞かせください」

水野：現在、自分なりに考えた減農薬法でシャインマスカットを栽培中です。今後は、付加価値を付けて、高品質・高価格な商品作りに取り組みます。

組合長：組合では現在、後継者の方や若手農家さん向けに制度説明を含めた研修会を実施しています。ベテラン農家さんは、NOSAIのことをご存じですが、若い方は知らない方が多い。皆さんにも、積極的に研修会を利用していただきたいと思います。

い。今後は、周りと一緒にではなく、どう差別化しながら自分の農業をしていくかが大事になると思います。

古澤：色々な方々と知り合いになれ、刺激を受けることが、今のやりがいになっています。今後、どう規模拡大していくかが、今の楽しみですね。

組合長：皆さん、今後どう飛躍されたいと思います。